

雑木林ファンクラブ通信

住所：〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1 「横浜自然観察の森」 Tel:045-894-7474

どんぐり

ドングリ(団栗)はブナ科のクヌギ・カシ・ナラ・カシワなどの果実(正確には種子ではない)の総称で、狭義にはクヌギの種子の果実を指す。内部の種子の大部分を占める子葉はデンプン質に富む。

餌としてのドングリ

ドングリを作るブナ科植物は、暖帯から温帯にかけて森林では、どこでも主要な構成樹種である。温帯では常葉のシイ・カシ類が照葉樹林の主要構成樹種であり、温帯ではブナ・ミズナなど落葉広葉樹林の中で占める割合が大きい。人工的な攪乱がある場所では、クヌギ・コナラなどが出現する。彼らの果実の生産は大きいもので、個々の果実も大きく、肥大した子葉に大量のデンプンを蓄えている事から、特に哺乳類にとって、秋の重要な食料である。ドングリの出来不出来は、彼らの秋から冬の生存に大きな影響をもたらす。2004年には、秋の北陸で多数のツキノワグマが人里に出没した事で話題をよんだが、この年の落葉樹林のドングリの不作だったとされている。ドングリを餌として家畜を育てると、非常に良質なタンパク質を摂取することにより、美味しい不飽和脂肪酸の豊富な健康食品になることで注目されている。

種子散布システムとしてのドングリ

果実としてのドングリは特にめだつた種子散布器官をもたないため、童謡にあるように「ころころ」単純に転がることで種子散布を図っているとされていたが、今日では動物の餌として重要性がこの仲間の種子散布に大きな役割を果たしているとされている。ドングリを秋から冬にかけて重要な食料としている動物の中にネズミ類、リス類、カケス類のように林床に少量ずつ分散して貯蔵貯食するものがある。こうした動物が埋めたドングリが発芽する。また、ドングリは乾燥に弱く、単に林床に落ちただけでは発芽能力を失うことが多く、ネズミ等による貯食が乾燥から免れる効果もあるとされている。

和名	ドングリの特徴	穀斗のりん片	葉の形	備考
クヌギ	球形	肉質が長く、そりかえる	細長く、針状に尖った鋸歯がある	クリの葉に似ているが、鋸歯に葉緑素がない
カシワ	球形でめしべのあとがながい	紙質で長く、そりかえる	大形、枝先に集まる。ふちは大きな波型	葉は長さ30cm ぐらいになり食物を包んで蒸したりする
ミズナラ	長楕円形・楕円形で褐色	深く、うろこ状	上のほうが幅広くふちに大きな鋸歯がある	葉柄はほとんどない
コナラ	長楕円形	やや浅くうろこ状	やや小型でふちにはするどい鋸歯がある	葉の基部はくさび形
ウバメガシ	上下とも細くて長楕円形	浅くうろこ状	小型で皮質・楕円形。上半分に鋸歯がある	ウメバガシの炭を備長炭という
アラガシ	幅広く楕円形褐色	横縞状で毛が多い	硬い皮質でふちに鋸歯がない	材が淡紅褐色

スダジイ	小型で尖った長形、褐色	堅果を包む	鋸歯はほとんどない	樹皮は褐色で、大木となると縦に深い割れ目ができる
ブナ	赤褐色で3稜球状、一つの殻斗に二つある	トゲ状で四つにわかれる	きれいなひだ模様	腐葉土中に水を蓄え洪水を防ぐ
マテバシイ	大きい長形で褐色	うろこ状	上方が幅広い長楕円形で、鋸歯はない	堅果は穂状につく

(橋詰)

I. 11月の活動報告

- ① 10月25日(土) 曇 20名 工作、竹林間伐準備、円海山オリエンテーリング手伝い
- ② 11月1日(土) 晴 21名 本窯炭焼き(竹炭)、長光寺の竹林間伐、
- ③ 11月9日(日) 曇 26名 友の会20周年記念行事
- ④ 11月15日(土) 曇 20名 園内竹林の間伐、炭出し、午後・運営会
- ⑤ 11月20日(木) 上郷高校せせらぎ交流会
- ⑥ 11月22日(土) 晴 21名 9号緑地間伐(12本伐倒)

他に、毎水曜日に炭小屋で木工等の自由活動を実施



長光寺の竹林間伐作業。枝払いには“払い棒”が活躍しました。



友の会20周年行事。ZFCはイベント会場でバーベキューのお世話で頑張りました。

II. 11月運営会の報告(11月15日 1300～)

- ① 11月下旬、12月の作業打合わせ
- ② 11月20日の第26回上郷高校せせらぎ交流会確認。例年通り、しめ縄作りの指導。なお、来年度から港南台高校と統合され、横浜栄高校となる。
- ③ 11月22日(土)9号緑地間伐作業の打合わせ。炭小屋9時集合又は現地集合。
- ④ ZFC忘年会。12月20日(土)森の家泊。会費：泊6,000円、夕食のみ2,000円。25名予約済み。申込みは関根さんに。
- ⑤ 本窯・ドラム缶窯炭焼きをZFC忘年会・友の会望年会に合わせて、12月20～21日に実施する。火入れは08:00。
- ⑥ 友の会望年会。12月21日(日)餅つき、しめ縄作り等例年どおり。森の家泊に引続き参加されたい。
- ⑦ 池の上クヌギ等植栽地のエノキ・ミズキの伐採につき、市と調整中。クヌギ林については来月打ち合わせる。
- ⑧ スプリングフェア向け出展物の検討。再度相談する。
- ⑨ センターより：金沢動物園・森の家・観察の森の共催でスタンプラリーが行われている。夫々でスタンプを得れば、森の家の風呂・動物園の無料券がもらえる。11月1日～3月31日の期間。



しめじが採れました。

III. 12月の活動予定

- ① 12月6日(土) トウネズミモチ除伐、竹林間伐
- ② 12月13日(土) テングス病桜除去(市と調整中)、炭材加工・窯詰め
- ③ 12月20日(土) 炭焼き(本窯・ドラム缶窯)、ZFC忘年会
- ④ 12月21日(日) 炭焼き(本窯・ドラム缶窯)、友の会望年会
- ⑤ 12月27日(土) 休み
- ⑥ 1月3日(土) 休み
- ⑦ 1月10日(土) 七草粥、炭材加工

IV. その他

- ① 今月の巻頭のページは橋詰さんが書きました。
“♪どんぐりころころ” じゃ無かったんですね。
- ② ZFC研修旅行につき、次ページ村松さんの報告をご覧ください。

以上

